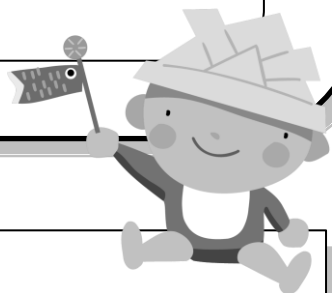


幼稚園

小学校就学の始期に達するまでの子どもを対象に教育を行う学校
 ○対象児：満3歳児～小学校就学まで（園によって異なります。）
 ○一日の保育時間：4時間（標準）／夏休みなどの長期の休みがあります

保育園

保護者が働いている等により、日中子育てができない場合に子どもを保育する児童福祉施設
 ○対象児：一般に0歳～小学校就学まで（園によって異なります。）
 ※ 両親いずれもが働いている等の要件を満たしている必要があります。
 ○一日の保育時間：8時間（原則）／長期の休みはありません。



<参考①：認定こども園について>

幼稚園と保育園の機能を併せ持った施設であり、地域における子育て支援を行う機能も付加した施設（現在、桑名市にはありません。）
 ○対象児：一般に0歳～小学校就学まで（園によって異なります。）
 ○一日の保育時間：4時間、8時間どちらの利用にも対応



<参考②：小規模な保育について>

平成27年度からスタートする制度では、以下の定員20名を満たない施設・事業についても、市町村の認可を受けた上で、「地域型保育給付」として、財政支援の対象となります。（現在、桑名市にはありません。）

- ◇小規模保育…国の最低基準に適合し市の認可を受けた施設 定員6～19人
- ◇家庭的保育…保育者の家庭等で子どもを保育する事業 定員5人以下（通称：保育ママ）
- ◇居宅訪問型保育…ベビーシッターのように保育者が子どもの家庭で保育する事業
- ◇事業所内保育…企業や病院等が従業員のために運営する施設（地域の保育を必要とする子どもを受け入れた場合に給付の対象）

★桑名市では、こんな子育て支援の事業を行っています！

桑名市での子育て支援について、今回の調査に関連した主な事業についてご紹介します。

※ なお、桑名市の子育て支援についてわかりやすくまとめた「くわな子育てガイドブック」は、ホームページからご覧になれます。電子書籍版もあります。

くわな子育てガイドブック

検索

“くわな子育てガイドブック”
で検索してください



お母さんや赤ちゃんの健康

マタニティーセミナー、すくすく教室、離乳食教室、歯科保健教室など

赤ちゃんの健康のことや育児相談、離乳食の作り方などを内容とした教室を開催しています。



赤ちゃん訪問

赤ちゃんのいるご家庭に助産師や保健師が訪問して、育児や産後のお母さんの健康についての相談を行っています。

保健センターの情報・相談サービス

赤ちゃんの健康に関する情報提供や育児相談を保健センターで行っています。



子育て支援（一時的な保育など）

一時保育

保護者の就労形態や家事の都合などにより、緊急一時的に保育を必要とする児童のための事業です。

病児・病後児保育

病気やけがの回復期にあるお子さんが、集団や家庭で保育できない時に、医師の指示に基づき、看護師と保育士が連携して一時的に預かる事業です。

ファミリーサポートセンター

〈子育ての手助けをしてほしい人〉と〈子育てのお手伝いをしたい人〉がお互いに会員となり、助け合いながら活動する組織です。保育所や学校・児童保育への送迎および一時的な預かりなどの支援を行う事業です。

お出かけ情報

あおぞら出前保育（市内の公園）

保育士が、地域の公園におもちゃを持って出向き、情報提供、遊びの紹介、育児相談などを行っています。

保育園や幼稚園の園庭等の開放

保育園や幼稚園の園庭を、未就園のお子さんと保護者の方にも開放し、遊び場の提供や育児相談もを行っています。

子育て支援センター

未就園の乳幼児と保護者を対象に、相談、情報提供、各種講座などの事業を行うとともに、保護者同士の情報交換、仲間づくりの場です。

児童館（児童センター）[深谷、深谷北]

子どもの健康づくりやこころを豊かにすることを目的として、安全かつ健全な遊びを提供する屋内型の施設です。スポーツ創作活動、その他季節行事や地域との交流活動等、異年齢での交流も深めつつ、様々な活動を行っています。

子育てサロン事業（キッズサロン）[七和、城南、大山田公民館]

地域子育て支援センターの職員が、公民館におもちゃを持って出向き、情報提供、遊びの紹介、育児相談などを行っています。

子育てサロンひだまり[深谷保育所内]

保護者同士が、子育ての話を中心に情報交換や交流を深める場です。子育てサークル支援や子育て電話相談もを行っています。



小学生の放課後の支援

放課後児童クラブ

「子どもが小学生になっても働き続けたい」「放課後ひとりで過ごさせるのが不安」という人のために、小学生の放課後の居場所を提供しています。学童保育とも言い、現在、市内に20か所あります。

放課後子ども教室

小学生を対象に、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず利用できます。



相談、情報提供、その他の支援

子ども総合相談センター

育児、発育・発達、虐待などに関する専門家による相談を行っています。相談内容によっては予約が必要です。市役所2階にあります。

子育て情報誌「すくすくだより」

毎月発行している子育て情報誌です。各種教室や講演会などを紹介しています。市内子育て支援センターや中央保健センター、市役所（子ども家庭課）、多度・長島総合支所等で配布しております。

子育て支援情報のメールマガジン

季節に合わせた情報、各種イベントに関する情報などをメールマガジンとして配信しています。

※桑名市ホームページで、登録の仕方についてご案内しております。

※バーコードリーダー機能のついた携帯電話等をお持ちの方は、QRコードが利用可。

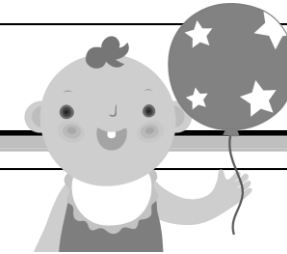


くわな子育てガイドブック

桑名市の子育て施策をわかりやすくまとめたガイドブックです。市民の皆さんにもご協力いただき編集しています。市のホームページから電子書籍版をご覧ください。

子育て応援カード「くわなスクスクカード」

子育て世帯と妊娠中の方がいる世帯に交付しています。協賛店舗でサービスを受けられます。



<お知らせ>

桑名市は、今年7月に「子どもの笑顔を守るまち くわな～子どもを虐待から守る都市宣言～」を行いました。

この宣言は、桑名市民みんなで子育てを応援しよう、桑名市の子どもたちの笑顔を守っていこう、桑名市の子どもを虐待から守ろうという思いで行ったものです。

子育ての悩みや困りごとはお気軽に

子ども総合相談センター Tel0594-24-1298

また、もしかして虐待！？と感じたら

子ども総合相談センター

または北勢児童相談所 Tel059-347-2052

へご連絡ください。